

じどうせいと みな ほごしゃ かた いっしょ よ
児童生徒の皆さんへ ※保護者の方と一緒に読みましょう

りんじきゅうぎょうきかんちゅう みな す
これまでの臨時休業期間中、皆さんはどのように過ごしてきたでしょう
か。

ろくがつついたち がっこう はじ みな りんじきゅうぎょうきかん
6月1日から、いよいよ学校が始まります。皆さんは、臨時休業期間が
お がっこう さいかい こころ おも
終わり、学校が再開されることを心まちにしていたと思います。

みな やく げつ あいだ しんがた かんせんしょうかくだいぼうし
皆さんは約3か月もの間、新型コロナウイルス感染症拡大防止のために、
いろいろ がまん かんせん ふせ つづ
色々なことに我慢をしながらウイルスへの感染を防ぎ続けてきてくれました。
みな るー る まも がいしゅつ すていほーむ つづ がっこう
皆さんがルールを守り、外出をひかえ、ステイホームを続けたおかげで、学校
さいかい
が再開できるようになったのです。

あんしん
しかし、まだ安心してはいけません。

ういるす かんせんぼうし がっこう はじ つづ
ウイルスへの感染防止は学校が始まってからも続きます。しばらくは、これ
までの学校でのやり方と違う新しい勉強や生活の仕方をしてもらうことに
なります。これからもウイルスへの感染を防ぎ続け、あんしん
せいかつ だいじょうぶ ほんだん がっこう かにい ちいき しんがた
の生活をして大丈夫だと判断されるまでは、学校でも家庭でも地域でも新型
ころなういるす かんせんしょうぼうし るー る みな ま
コロナウイルス感染症予防のために、ルールを守り、皆さんでウイルスに負け
ない体づくりも行いながら、過ごしていきましょう。

みな こころ からだ けんこう がっこうせいかつ おく ひと
また、皆さんの心も体も健康で学校生活を送ってもらうために、もう一つ
だいじ ねが
大事なお願いがあります。

いま よ なか しんがた ころなういるす かんせんしゃ ひびかんせん かた けんめい
今、世の中には新型コロナウイルスの感染者や、日々感染された方へ懸命に
たいおう いうりょうじゅうじしゃ たい さべつ へんけん き
対応されている医療従事者などに対する差別や偏見があると聞きます。

ひと かんせん からだ だめーじ う くれ さいべつ
人はウイルスの感染すると体にダメージを受けますが、それに加えて、差別
へんけん こころ だめーじ う からだ えいきょう およ
や偏見により心にダメージを受け、体にまで影響を及ぼしてしまうことがあ
るのです。

みな ひと おも こと ば やさ あ みな えがお
皆さんの人を思いやる言葉など、優しさをつなぎ合わせ、皆さんが笑顔で
す がおうせいかつ おく
過ごせる学校生活を送っていきましょう。



桶川市教育委員会

教育長 岩田 泉

保護者・地域の皆様へ

日頃より、学校の教育活動、また、この度の臨時休業期間においても、保護者の皆様には、ご理解とご協力をいただきありがとうございます。

保護者の皆様におかれましては、新型コロナウイルスの感染がなかなか収束に向かわない中での小・中学校の学校再開について、何かと不安な思いをお持ちの方もおられると思います。

桶川市におきましては、埼玉県教育委員会の通知及び本市の新型コロナウイルス感染症の感染状況を鑑み、6月1日（月）より、市内小・中学校において、感染拡大防止及び感染症予防対策を徹底した上で、段階的に教育活動を再開することといたしました。

この度の学校再開の判断にあたっては、「子供たちの心のケア」と「学力保障」を重要な課題であると捉えました。

臨時休業が長期に及ぶ中、思うように勉強ができない、外に出られない、友達に会えないなど、子供たちを取り巻く環境は大きなストレスと不安を与えるものであったと考えられます。また、各家庭での個別の学習が基本となる中、子供たちの学びを保障していくことも、大きな課題となってまいりました。

このような状況が、出口の見えないまま長期化することは、子供たちの健やかな成長にとって大きなマイナスとなることは間違いありません。

この困難な状況だからこそ大人が知恵をしぼり、力を合わせることで、子供たちの学校生活を取り戻す努力が必要だと感じております。

3月3日からの臨時休業は3か月に及びました。子供たちは我慢を続けました。今度は、私たち大人が子供たちの声に耳を傾け、子供たちの笑顔のために、安心・安全な学校生活を送ることができるよう、学校・家庭・地域が一致団結して感染防止に努めることが大切だと考えます。

学校再開においては、子供たちの円滑な学校生活へ繋ぐため、段階的に学校を再開していくとともに、各学校において、いわゆる3つの「密」、密閉・密集・密接が同時に重ならないよう、教室の換気、うがい・手洗いの確実な指導・見届け、児童生徒・教職員のマスク着用など徹底してまいります。また、保護者の皆様にも、毎日の検温と体調確認、マスクの用意などご苦勞をおかけしますが、ご協力をお願いいたします。

また、児童生徒の心のケアについても確実に対応してまいります。新型コロナウイルスに関わる差別的な言動によって、児童生徒が心を傷つけてしまうことのないよう、心の教育とともに、学校職員全体で差別的な言動に対しては、毅然とした態度で指導にあたってまいります。

この度の学校再開の決定は、総合的に子供たちのことを思っただけの判断であることを、どうかご理解くださいますようお願いいたします。

桶川市教育委員会 教育長 岩田 泉